PM 教育部ニュース

日本プロレタリア音楽家同盟
教育部発行
1932.7.6.NO4

★反戦文化斗争週間のために

第二次世界大戦の警鐘は亂打されてゐる。世界の資本主義囗をひき込んだ恐慌打開のために、ブルヂョアジーにとっては、新市場、新植民地の獲得が唯一の血路である。併しながら現今再びコロンブスの探険の餘地はない。必然的に資本主義諸囗は市場、殖民地再分割の戦争に驅られなければならない。列囗が如何に相互の力の制覇、間隙の探求に餘念ないか？　列強が危くキンコウを保ってゐるのは（A）相矛盾する利害関係であり、（B）ソビエート・ロシアの目ざましい社会主義建設であり、（C）囗際プロレタリアートの急速なる革命化である。

A　1、支那を中心とする日米、日英、英米等々の對立。
2、ドイツを中心とする米・佛、英の對立。
3、南洋諸島に対する第一世界戦争で失はれた勢力回復のための列囗の対立。

B　1、ロシアの輝やかしき進展は囗際プロレタリアートの革命化をうながし、資本主義囗を足元からおびやかせしむ。
2、世界市場に於ける資本主義生産の社会主義生産に対する恐怖、それは先ずロシアが市場かくとくのためにダンピングをしたといふデマ、米囗が囚人の生産を買ふべからずとロシア製品の輸入禁止等に推察される。
3、世界の六分の一をしめるロシアは また列囗の領土的野心の対象。

C　スペイン、ポーランド、南米チリー、支那、ドイツ等々準備されつゝある第二次世界戦争の最も大きな意義は ソビエート攻撃、中囗革命の圧殺、ひいては革命的囗際プロレタリアートの圧殺にある。
1、佛囗支配下に、ルーマニア、エトアニア、フィンランド等々をロシア包囲下白色ソンケとして敷いた。
2、日本の満蒙出兵を干渉しながら強力には出し得なかったから、ロシア攻撃の先鋒に日本を押し立てなければならなかったため。
3、満蒙の真実の敵は張学良・馬占山等々でなく、[illegible]されたる満州共産党委員会の下に活躍した満州の被圧迫大衆。
4、上海に於いては十九路軍が代表したいはゆる赤匪の討罰にあつた。

犬養が暗殺され、斎藤内閣が出来たことは何を意味するか。錯綜した囗際関係、囗際プロレタリアートの躍進に侵略戦争を強行し得ない政府をあき足らずとするファッシズ体の表れである。そのことによって直にファシスト独才の政治は確立されず、超然内閣が出来た。が勿論これはロコツなファッショ独才に対する勤労大衆の反抗をギマンする民主主義的粉飾に過ぎない。超然内閣はその下手人荒木を其のまゝ陸軍大臣の椅子に据え、満蒙の確立、軍備拡張、革命的プロレタリアートの圧殺といふファシストの命題を遂行してゐる。そのことによっても、一見ブルヂョアジーに反対するかに見えるファシストの政策は基本的な差異はないことが知られる。ファッシズムこそ、現下に於けるプロレタリアートの正面の敵である。

と同時に社会ファシストの果す重大な反動的役割を見逃してはならない。（A）ファシストは勿論大衆を「かまふとす」る。併し現在ではまだ将校のみの組織をもってゐるに過ぎないが（B）社会ファシストは大衆組織をもってゐる。奴等は大衆の困窮を承認する。そして云ふ、『大ブルヂョアを倒せ！　一切の政治は産業機関を天皇にかへせ。』と（C）そして大衆の革命的エネルギーをここでブルヂョアジーに向って爆発させることにより、大衆の正しい革命化をくひとめ、ファシストの命題を大衆に注入する一役をつとめるものだ。かくしこの種のブルヂョアジーとファシスト、社会ファシストの間に基本的な差異はなく、三者とも革命的プロレタリアートを正面の敵とするものだ。

A　「農村救済すれ」といふスローガン。過日の農民決死隊は一つのその表れ。
B、社民党、労大党。
C　井上、団等の暗殺。

現在ではまだその大衆的基礎は弱い。併し、戦争の危機の追迫につれて、奴等は死もの狂ひの活動を展開するだらう。既にそうした、或はそうした傾向をもつ組織として新しく出来たものに愛国学生聯盟（日本国家社会主義学盟）がある。その左右ファッシズムの組織の成功・不成功はプロレタリアートの斗争如何にある。今日、プロレタリアートの躊躇の遅滞は、明日になれば十倍の力をもってしなければならない禍根を生むだらう。

日本プロレタリアートは目睫の間に迫った決定的な戦争に備へる「多数者獲得」の目標に従って、帝囗主義的侵略戦争に対する、左右ファッシズムに対する容赦なき斗争を遂行してゐる。プロレタリアートの斗争に即して文化斗争を展開して来た我々にとっても又文化の領域に於いて同様な任務が課されてゐるのだ。

日本の満蒙出兵以来、戦争謳歌、囗粋謳歌の音楽が矢つぎ早に敵階級によって生産された。

1、満蒙生命線・爆弾三勇士・空閑少佐
2、オリンピック應援歌（君が代調のインチキ歌）
3、其他数十

併し今日まではその創作・流布はヂャナリズムと財閥に思想的節操を売るブルヂョア音楽家群及び商人によって非組織的に生産されたもので作品も宣傳も断片的であった。即ち一貫した意識に貫かれた計画的なものでなくあらゆるブルヂョア支配下の文化施設、宣傳機関